

JICA環境社会配慮ガイドライン異議申立審査役 応募書類

下記のとおり相違ありません。

西暦 年 月 日

ふりがな			男 女	ローマ字		
氏名						
生年月日	昭和 年(西暦 年) 月 日 (年齢 満 才)					
現住所	〒					
	電話 FAX					
最寄駅	線 駅		E-mail			
現在の 勤務先	名称	電話 FAX				
	所在地住所	〒				
						最寄駅
	所属部課			役職名		
担当者名・部課	電話		FAX	E-mail		

語学力 (注1) 及び(2))	英語	S A B C	(資格)	(取得時期)
	語	S A B C		
専門分野 (業績・研究歴等 を含めて具体的に 記入してください)				

独立行政法人国際協力機構

- 注1) Sは、当該言語による極めて高いコミュニケーションが可能（英語では、英検1級、TOEIC860点、TOEFL600点以上に相当）
 Aは、特定分野に限らずに広範囲のコミュニケーションが可能（英語では、英検準1級、TOEIC640点、TOEFL500点以上に相当）
 Bは、特定分野のコミュニケーションならば対応可能（英語では、英検2級、TOEIC500点、TOEFL470点以上に相当）
 Cは、特定分野のコミュニケーションを主に実技等の提示を含んで可能（英語では、英検3級に相当）
- 注2) JICA語学検定、英検、仮検、TOEIC等の公的な語学資格をお持ちの方は、資格欄に漏れなくご記入願います。

応募動機	
環境社会配慮ガイ ドライン異議申立 審査役としての抱 負	

学歴	年 月から 年 月まで	
	年 月から 年 月まで	
職歴 (海外経験は、目的を含め職歴の次にまとめて記入してください)	年 月から 年 月まで	
	年 月から 年 月まで	
JICA 関連 業務経験 (JICA 業務に連する経験（専門家派遣、委員会委員等）を記入してください）	年 月から 年 月まで	
	年 月から 年 月まで	

学位・資格・所属 学会・免許等	年 月	
賞 罰	年 月	
主な業績 (主な論文・著作・講演・活動等を、それぞれ分けて記入してください)	年 月	

独立行政法人国際協力機構

(注)本履歴書は、JICAが実施する環境社会配慮ガイドライン異議申立審査役の選考以外の目的では一切使用いたしません。本履歴書を提出された方は、この利用目的にご同意いただいた上でご提出願います。